【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の４の７第４項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年４月27日
【四半期会計期間】	第52期第１四半期（自 平成22年４月１日 至 平成22年６月30日）
【会社名】	株式会社昭文社
【英訳名】	Shobunsha Publications,Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　黒田 茂夫
【本店の所在の場所】	東京都千代田区麹町三丁目１番地
【電話番号】	03（3556）8111
【事務連絡者氏名】	取締役経営管理本部長　大野 真哉
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区麹町三丁目１番地
【電話番号】	03（3556）8171
【事務連絡者氏名】	取締役経営管理本部長　大野 真哉
【縦覧に供する場所】	株式会社昭文社 大阪支社 （大阪市淀川区西中島六丁目11番23号） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成22年８月13日に提出しました第52期第１四半期（自平成22年４月１日 至平成22年６月30日）四半期報告書におきまして、その記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するために四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所につきましてはＸＢＲＬの修正もいたしましたので、併せて修正後のＸＢＲＬ形式のデータ一式(表示情報ファイルを含む)を提出いたします。

訂正後の連結財務諸表等及び財務諸表等につきましては、有限責任監査法人トーマツにより、再度監査を受けており、その監査報告書を添付しております。

2【訂正事項】

第一部企業情報
第１ 企業の概況
１ 主要な経営指標等の推移
第２ 事業の状況
４ 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析
（２）財政状態の分析
第５ 経理の状況
１ 四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表
注記事項
（１株当たり情報）
１．１株当たり純資産額

3【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第１【企業の概況】

１【主要な経営指標等の推移】

（訂正前）

回次	第51期 第１四半期連結 累計(会計)期間	第52期 第１四半期連結 累計(会計)期間	第51期
会計期間	自平成21年 ４月１日 至平成21年 ６月30日	自平成22年 ４月１日 至平成22年 ６月30日	自平成21年 ４月１日 至平成22年 ３月31日
売上高（千円）	3,504,676	3,549,490	15,390,184
経常利益又は経常損失（△）（千円）	△17,410	337,896	814,100
四半期（当期）純利益又は四半期純損失（△）（千円）	△41,303	329,311	597,012
純資産額（千円）	27,225,372	27,629,282	27,763,480
総資産額（千円）	32,557,806	32,669,872	33,406,721
１株当たり純資産額（円）	1,637.17	1,661.48	1,669.55
１株当たり四半期（当期）純利益金額又は１株当たり四半期純損失金額（△）（円）	△2.48	19.80	35.90
潜在株式調整後１株当たり四半期（当期）純利益金額（円）	―	―	―
自己資本比率（%）	83.6	84.6	83.1
営業活動によるキャッシュ・フロー（千円）	816,660	813,729	2,715,336
投資活動によるキャッシュ・フロー（千円）	△122,085	△337,232	△691,880
財務活動によるキャッシュ・フロー（千円）	△104,587	△336,779	△372,660
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高（千円）	5,905,527	7,106,053	6,966,335
従業員数（人）	539	526	520

～注略～

（訂正後）

回次	第51期 第１四半期連結 累計(会計)期間	第52期 第１四半期連結 累計(会計)期間	第51期
会計期間	自平成21年 ４月１日 至平成21年 ６月30日	自平成22年 ４月１日 至平成22年 ６月30日	自平成21年 ４月１日 至平成22年 ３月31日
売上高（千円）	3,504,676	3,549,490	15,390,184
経常利益又は経常損失（△）（千円）	△17,410	337,896	814,100
四半期（当期）純利益又は四半期純損失（△）（千円）	△41,303	329,311	597,012
純資産額（千円）	26,695,875	27,099,785	27,233,983
総資産額（千円）	32,557,806	32,669,872	33,406,721
１株当たり純資産額（円）	1,605.33	1,629.64	1,637.71
１株当たり四半期（当期）純利益金額又は１株当たり四半期純損失金額（△）（円）	△2.48	19.80	35.90
潜在株式調整後１株当たり四半期（当期）純利益金額（円）	―	―	―
自己資本比率（%）	82.0	83.0	81.5
営業活動によるキャッシュ・フロー（千円）	816,660	813,729	2,715,336
投資活動によるキャッシュ・フロー（千円）	△122,085	△337,232	△691,880
財務活動によるキャッシュ・フロー（千円）	△104,587	△336,779	△372,660
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高（千円）	5,905,527	7,106,053	6,966,335
従業員数（人）	539	526	520

～注略～

第２【事業の状況】

４【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

（訂正前）

～前略～

(2) 財政状態の分析

当第１四半期末における総資産は、326億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億36百万円（2.2%）減少いたしました。この主な要因は、現金及び預金が1億39百万円、仕掛品が1億15百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が8億34百万円、商品及び製品が1億51百万円、データベースが1億27百万円、投資有価証券が1億51百万円減少したことであります。負債合計は、50億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億2百万円（10.7%）減少いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が5億10百万円、賞与引当金が1億87百万円、退職給付引当金が93百万円減少したことであります。純資産においては、利益剰余金が剰余金の配当および当四半期純利益により3百万円減少したことに加え、その他有価証券評価差額金が1億30百万円減少したことにより、純資産合計は1億34百万円（0.5%）減少し、276億29百万円となりました。

この結果、自己資本比率は84.6%と1.5ポイント改善しております。

～後略～

（訂正後）

～前略～

(2) 財政状態の分析

当第１四半期末における総資産は、326億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億36百万円（2.2%）減少いたしました。この主な要因は、現金及び預金が1億39百万円、仕掛品が1億15百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が8億34百万円、商品及び製品が1億51百万円、データベースが1億27百万円、投資有価証券が1億51百万円減少したことであります。負債合計は、55億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億2百万円（9.8%）減少いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が5億10百万円、賞与引当金が1億87百万円、退職給付引当金が93百万円減少したことであります。純資産においては、利益剰余金が剰余金の配当および当四半期純利益により3百万円減少したことに加え、その他有価証券評価差額金が1億30百万円減少したことにより、純資産合計は1億34百万円（0.5%）減少し、270億99百万円となりました。

この結果、自己資本比率は83.0%と1.5ポイント改善しております。

～後略～

第５【経理の状況】

１【四半期連結財務諸表】

（１）【四半期連結貸借対照表】

（訂正前）

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間末 (平成22年６月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年３月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,084,065	5,944,585
受取手形及び売掛金	3,160,045	3,994,142
有価証券	1,021,987	1,021,749
商品及び製品	1,671,615	1,823,288
仕掛品	538,250	422,959
原材料及び貯蔵品	8,183	8,399
繰延税金資産	516,261	506,219
その他	265,369	167,607
貸倒引当金	△13,025	△15,479
流動資産合計	13,252,753	13,873,472
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	※ 3,340,267	※ 3,382,981
土地	6,246,850	6,246,850
その他（純額）	※ 231,823	※ 240,704
有形固定資産合計	9,818,941	9,870,537
無形固定資産		
データベース	5,893,871	6,021,428
のれん	460,409	475,261
その他	874,345	621,045
無形固定資産合計	7,228,626	7,117,735
投資その他の資産		
投資有価証券	1,375,173	1,526,581
その他	1,381,986	1,406,853
貸倒引当金	△387,610	△388,459
投資その他の資産合計	2,369,550	2,544,976
固定資産合計	19,417,118	19,533,249
資産合計	32,669,872	33,406,721

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間末 (平成22年６月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年３月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	551,898	1,062,654
短期借入金	847,000	847,000
1年内返済予定の長期借入金	246,452	259,052
未払法人税等	21,214	61,988
賞与引当金	182,245	369,751
返品調整引当金	706,693	729,897
受注損失引当金	619	―
その他	1,268,431	895,585
流動負債合計	3,824,554	4,225,929
固定負債		
長期借入金	244,209	305,072
繰延税金負債	109,598	122,402
退職給付引当金	603,453	696,971
役員退職慰労引当金	93,600	91,800
その他	165,174	201,066
固定負債合計	1,216,034	1,417,312
負債合計	5,040,589	5,643,241
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,903,870	9,903,870
資本剰余金	10,708,236	10,708,236
利益剰余金	7,542,691	7,545,966
自己株式	△524,498	△524,465
株主資本合計	27,630,298	27,633,607
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△9,330	121,601
為替換算調整勘定	8,314	8,271
評価・換算差額等合計	△1,016	129,873
純資産合計	27,629,282	27,763,480
負債純資産合計	32,669,872	33,406,721

（訂正後）

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間末 （平成22年６月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,084,065	5,944,585
受取手形及び売掛金	3,160,045	3,994,142
有価証券	1,021,987	1,021,749
商品及び製品	1,671,615	1,823,288
仕掛品	538,250	422,959
原材料及び貯蔵品	8,183	8,399
繰延税金資産	516,261	506,219
その他	265,369	167,607
貸倒引当金	△13,025	△15,479
流動資産合計	13,252,753	13,873,472
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	※ 3,340,267	※ 3,382,981
土地	6,246,850	6,246,850
その他（純額）	※ 231,823	※ 240,704
有形固定資産合計	9,818,941	9,870,537
無形固定資産		
データベース	5,893,871	6,021,428
のれん	460,409	475,261
その他	874,345	621,045
無形固定資産合計	7,228,626	7,117,735
投資その他の資産		
投資有価証券	1,375,173	1,526,581
その他	1,381,986	1,406,853
貸倒引当金	△387,610	△388,459
投資その他の資産合計	2,369,550	2,544,976
固定資産合計	19,417,118	19,533,249
資産合計	32,669,872	33,406,721

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間末 (平成22年６月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年３月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	551,898	1,062,654
短期借入金	847,000	847,000
1年内返済予定の長期借入金	246,452	259,052
未払法人税等	21,214	61,988
賞与引当金	182,245	369,751
返品調整引当金	706,693	729,897
受注損失引当金	619	―
その他	1,268,431	895,585
流動負債合計	3,824,554	4,225,929
固定負債		
長期借入金	244,209	305,072
繰延税金負債	639,094	651,898
退職給付引当金	603,453	696,971
役員退職慰労引当金	93,600	91,800
その他	165,174	201,066
固定負債合計	1,745,531	1,946,808
負債合計	5,570,086	6,172,737
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,903,870	9,903,870
資本剰余金	10,708,236	10,708,236
利益剰余金	7,013,194	7,016,469
自己株式	△524,498	△524,465
株主資本合計	27,100,802	27,104,110
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△9,330	121,601
為替換算調整勘定	8,314	8,271
評価・換算差額等合計	△1,016	129,873
純資産合計	27,099,785	27,233,983
負債純資産合計	32,669,872	33,406,721

【注記事項】

（１株当たり情報）

１．１株当たり純資産額

（訂正前）

当第１四半期連結会計期間末 （平成22年６月30日）		前連結会計年度末 （平成22年３月31日）	
１株当たり純資産額	1,661.48円	１株当たり純資産額	1,669.55円

～後略～

（訂正後）

当第１四半期連結会計期間末 （平成22年６月30日）		前連結会計年度末 （平成22年３月31日）	
１株当たり純資産額	1,629.64円	１株当たり純資産額	1,637.71円

～後略～

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年４月23日

株式会社 昭文社

取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	阿部　功　印
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	中島 達弥　印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の２第１項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社昭文社の平成22年４月１日から平成23年３月31日までの連結会計年度の第１四半期連結会計期間（平成22年４月１日から平成22年６月30日まで）及び第１四半期連結累計期間（平成22年４月１日から平成22年６月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社昭文社及び連結子会社の平成22年６月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第１四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

追記情報

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成22年８月６日に四半期レビュー報告書を提出した。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

（注）１．上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
２．四半期連結財務諸表の範囲にはＸＢＲＬデータ自体は含まれていません。